



りょう きょく  
菱 旭

階上中学校 学校だより 第8号  
令和2年8月20日(木)発行  
〒988-0238 気仙沼市長磯中原125  
気仙沼市立階上中学校

## 2学期始業式 式辞

今日から2学期が始まります。夏休みもあっという間に終わり、遠くへの旅行を控えたり、お祭りを楽しめなかったりと、例年とは違う夏休みだったと思いますが皆さんはどう過ごしたのでしょうか。夏休み前には「命を大切にすること」について話しましたが、大きな事故も無く、無事に夏休みを終えたことを皆さんと共に喜びたいと思います。

2学期が始まるに当たって、「命を大切にすること」について続きの話をしたと思います。「命を大切にすること」ということは、いろいろな視点から考えることができます。例えば防災学習では、自然災害において「命を大切にすること」とはという視点で考えてきたと思います。今日、皆さんには、これからの学校生活・集団生活の中で「命を大切にすること」という視点で話します。大切なのは「お互いに心の健康に気を配る」ということです。例えば、仲間に対してマイナスの言葉を使うことは、相手の心の健康を傷つけてしまい、命を大切にしないということになります。2学期は、これまで学んだことや体験したことを実らせる時期で多くの行事が待っています。仲間との関わりが重要となり、学校教育目標の「互いに協力」することが一層求められます。1学期を振り返ってみてどうでしょうか、相手の心が元気になるような、言葉がけをしていましたか。皆さんには、これから3つのことを実践して欲しいと思います。

一つは「聞く力を向上させる」ことです。聞く力とは、相手の話しを理解すること、そして相手の思いを感じ取ることです。どんなに表現豊かに自分の考えを主張できても、相手が話しを聴いてくれなかったり、聴いているようで理解してくれなければ、良い人間関係は生まれず心の健康は得られません。相手の話を最後まで聞いて、今どんな思いでそのような発言をしたのだろうか考えてください。

二つ目は、困った時、一人で解決できない時に、仲間や先生に助けを求めることです。授業で例えれば「分からないから教えて」と自分から言えるようになることです。これを「依存する力」といいます。じっと誰かが助けてくれるのを待つのではなく、積極的に助けを求めてください。

そして、三つ目は、相手の心を元気にする言葉をたくさん使うことです。三大伝統の「あいさつ」もその一つです。日常の、何気ない会話の中で、心を元気にする言葉を意識して使ってください。相手の心を傷つける言葉は、いかなる場面でも、いかなる理由があっても許されません。心の健康を傷つけてしまう言葉を使わないように意識して生活してください。

以上がこれから全員に実践して欲しいことです。そして

1年生の皆さん、中学生としての自覚も見られ、もう立派な中学生です。これから行われるたくさんの行事を成功させるためには、学級の輪や全員が安心できる学級であることが大切です。皆で知恵を出し合い、力を合わせてよい学級をつくってください。

2年生の皆さん、3年生から学校を引き継ぐのはもうすぐです。3年生の取組をよく見て、伝統を引き継ぐ準備をしてください。そして更に、新しいことにもチャレンジし、階上中を発展させてもらいたいと思います。

3年生の皆さん、これから行われる全ての行事に「最後の」という言葉が付きまします。昨年度までと同じような大きな規模での開催はできませんが、心の底から「やってよかった」と言えるものにしてください。また、受験もやってきます。勉強は嫌いでも今は勉強に打ち込む時期です。受験は団体戦です。3年生全員で励まし合いながら、目標達成に向かって進んでください。

最後に、みなさん一人一人に居場所があり、安全・安心な学校になるよう皆で力を合わせて取り組んでいきましょう。

以上で2学期始業式の式辞といたします。

令和2年8月20日

校長 田中 謙

## 校内での感染予防策（生徒・教職員）

**下線部のところが変更になりました。**

- 1 登校・出勤時の昇降口でのアルコール手指消毒
- 2 原則、校内でのマスク着用 ただし、体育の授業や部活動では、生徒間の距離を十分にとることで、マスクの着用は不要の場合もあり（文部科学省からの通知の内容）
- 3 休み時間の手洗いの徹底（手洗い場は1階～3階に分散させ、時間差を設ける）。
- 4 教室では、なるべく座席を離す。
- 5 教室での、常時欄間窓を開けて換気、休み時間の換気  
**エアコン使用時においても窓を開けて換気を行う。**
- 6 **4校時に**教職員によるトイレ、水飲み場、階段の手すり等よく触れるところのアルコール消毒液による消毒を行う。
- 7 給食前の、配膳台と机の消毒、全員の流水・石けんによる手洗い（手ふき用の清潔なハンカチを持参）・アルコール手指消毒、給食当番の健康チェック（従来のもの）を行う。
- 8 給食は、班にせず全員前を向いて食事し、**会話を控える。**  
**食事中、取り外したマスクは、持参したビニール袋（氏名記入）に保管する。**
- 9 歯磨きの際は学年毎に場所を確保し、時間差で行う。飛沫を飛ばさないよう距離をあける。
- 10 **通常の清掃時間中に、出入口、窓、スイッチ、机、いす、水道の蛇口、階段の手すり等よく触れるところを消毒液（ベンザルコニウム塩化物液）で消毒する。**
- 10 清掃終了後の手洗い、アルコール手指消毒
- 11 下校、退勤時の昇降口でのアルコール手指消毒
- 12 来校者は名簿へ氏名・来校時間の記入と手指消毒、マスク着用
- 13 **更衣室は密閉状態にならないように常時換気するとともに、空気清浄機を設置する。**  
◆ 「手洗いの励行」「マスクの着用」「共用部の消毒」を原則とする。  
◆ **熱中症など、健康被害が発生する可能性が高い場合はマスクを外す。**

### 新型コロナウイルス感染予防対応マニュアル《保護者の皆様へのお願い》

次に掲げるお子様の管理及び速やかな報告をお願いします。

- 1 登校前と前の晩の検温、健康観察
- 2 検温結果の「健康観察カード」への記入と学級担任への報告
- 3 発熱の場合の欠席
- 4 かぜ症状がある場合（発熱、長引く咳、強いだるさ、味覚の異常等）の登校自粛
- 5 校内で体調不良を訴え、発熱（平熱を考慮）時は早退と保護者の迎え
- 6 家庭でのマスク、ハンカチの準備
- 7 以下のいずれかに該当する場合には、学校への連絡及び新型コロナウイルス感染症専用窓口（※1）へ相談  
(1) 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合  
(2) 発熱や咳など比較的軽いかぜの症状が続く場合
- 8 新型コロナウイルス感染症の検査の状況、診断結果についての学校への速やかな報告

#### ※1 新型コロナウイルス感染症専用窓口

宮城県健康電話相談窓口（コールセンター）

TEL 022-211-3883（土・日・祝日を含む24時間対応）

022-211-2882（土・日・祝日を含む24時間対応）

電話での相談が難しい場合 Eメール [sodan-corona@pref.miyagi.lg.jp](mailto:sodan-corona@pref.miyagi.lg.jp)

- ※ 発熱した生徒の解熱後の登校については、解熱後3日間健康観察をしてから登校させてください（出席停止扱い）。ただし、病院で診断を受け、新型コロナウイルス（疑いも含む）以外の診断名がついた場合は、症状が回復したら登校して構いません。